

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成24年 3月度)

対象期間:平成24年 3月 1日～平成24年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	862.66 (トン /月)
焼却灰	56.87 (トン /月)
燃えがら	43.98 (トン /月)
汚泥(有機性)	75.16 (トン /月)
廃油	17.02 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	229.42 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.45 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	13.09 (トン /月)
廃発泡スチロール	6.88 (トン /月)
紙くず	16.31 (トン /月)
木くず	6.49 (トン /月)
繊維くず	35.04 (トン /月)
動植物性残渣	6.08 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.73 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	7.35 (トン /月)
合計	1,389.530 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	溶融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

3月13日	3月23日	-	-
-------	-------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん量又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	46.86
ばいじん(飛灰)	(株)環境化学研究所	安定化処理	18.10

溶融スラグ発生量

数量(t)
53.19

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成24年 2月度)

対象期間:平成24年 2月 1日～平成24年 2月 29日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	723.80 (トン /月)
焼却灰	43.24 (トン /月)
燃えがら	3.42 (トン /月)
汚泥(有機性)	132.12 (トン /月)
廃油	40.54 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	213.13 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.00 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	21.73 (トン /月)
廃発泡スチロール	3.76 (トン /月)
紙くず	23.32 (トン /月)
木くず	14.82 (トン /月)
繊維くず	7.58 (トン /月)
動植物性残渣	5.72 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.11 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	5.972 (トン /月)
合計	1,239.262 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

平成24年2月3日	-	-	-
-----------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-	1号炉煙道			
排ガスの採取日	-	2月15日	2月15日	2月15日	2月15日
測定結果が得られた年月日	-	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日
測定結果	-	16ppm	ND	13ppm	52ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん量又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	65.44

熔融スラグ発生量

数量(t)
177.11

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成24年 1月度)

対象期間:平成24年 1月 1日～平成24年 1月31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	854.75 (トン /月)
焼却灰	42.56 (トン /月)
燃えがら	21.21 (トン /月)
汚泥(有機性)	118.27 (トン /月)
廃油	49.10 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	251.71 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	11.22 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.14 (トン /月)
紙くず	17.93 (トン /月)
木くず	0 (トン /月)
繊維くず	5.04 (トン /月)
動植物性残渣	7.61 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.14 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	5.66 (トン /月)
合計	1,389.34 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	溶融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-
---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-	1号炉煙道			
排ガスの採取日	-	1月20日	1月20日	1月20日	1月20日
測定結果が得られた年月日	-	2月8日	2月8日	2月8日	2月8日
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	21ppm	ND	6ppm	52ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	ppm	g/m ³ N	ppm	ppm

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん濃度又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	39.22

溶融スラグ発生量

数量(t)
158.04

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成23年 12月度)

対象期間:平成23年 12月 1日～平成23年 12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	928.35 (トン /月)
焼却灰	53.45 (トン /月)
燃えがら	17.97 (トン /月)
汚泥(有機性)	87.46 (トン /月)
廃油	18.53 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	238.14 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.46 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	17.91 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.17 (トン /月)
紙くず	21.26 (トン /月)
木くず	4.45 (トン /月)
繊維くず	27.36 (トン /月)
動植物性残渣	21.16 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.16 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	5.96 (トン /月)
合計	1,442.79 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	溶融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

平成23年12月27日	-	-	-
-------------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-	2号炉煙道			
排ガスの採取日	-	12月21日	12月21日	12月21日	12月21日
測定結果が得られた年月日	-	1月11日	1月11日	1月11日	1月11日
測定結果	-	ND	ND	16ppm	43ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん煙量又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	102.52

溶融スラグ発生量

数量(t)
119.95

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成23年11月度)

対象期間:平成23年11月1日～平成23年11月30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	853.15 (トン /月)
焼却灰	52.12 (トン /月)
燃えがら	31.45 (トン /月)
汚泥(有機性)	84.89 (トン /月)
廃油	17.54 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	202.96 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.1 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	17.75 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.32 (トン /月)
紙くず	2.02 (トン /月)
木くず	25.65 (トン /月)
繊維くず	14.65 (トン /月)
動植物性残渣	18.53 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.11 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	5.81 (トン /月)
合計	1,332.05 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	休炉
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	—
測定結果	別紙	別紙	別紙	—

※別紙は事務所に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

平成23年11月24日	平成23年11月25日	平成23年11月29日	平成23年11月30日
-------------	-------------	-------------	-------------

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	—				
排ガスの採取日	—	—	—	—	—
測定結果が得られた年月日	—	—	—	—	—
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	ppm	g/m ³ N	ppm	ppm
排ガス採取位置	—				
排ガスの採取日	—	—	—	—	—
測定結果が得られた年月日	—	—	—	—	—
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	ppm	g/m ³ N	ppm	ppm

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん濃度又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	35.54

溶融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成23年10月度)

対象期間:平成23年 10月 1日～平成23年 10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
廃棄物 可燃ごみ	864.42 (トン /月)
焼却灰	43.07 (トン /月)
燃えがら	21.86 (トン /月)
汚泥(有機性)	75.26 (トン /月)
廃油	18.13 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	252.18 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	19.47 (トン /月)
廃発泡スチロール	0 (トン /月)
紙くず	36.99 (トン /月)
木くず	0 (トン /月)
繊維くず	10.02 (トン /月)
動植物性残渣	6.14 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.17 (トン /月)
特別管理産業廃棄物 感染性	5.98 (トン /月)
合計	1,353.69 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-
---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日
測定結果が得られた年月日	11月25日	11月25日	11月25日	11月25日	11月25日
測定結果	0.000028ng-TEQ/m ³ N	12ppm	0.001g/m ³ N	9ppm	48ppm
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日
測定結果が得られた年月日	11月25日	11月25日	11月25日	11月25日	11月25日
測定結果	0.0ng-TEQ/m ³ N	12ppm	0.001g/m ³ N	14ppm	50ppm

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばいじん濃度又はばいじん濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	72.06
ばいじん(飛灰)	(株)環境化学研究所	安定化処理	19.73

熔融スラグ発生量

数量(t)
165.55